



第 27 回例会

2024.3.13

会員 71 名中 44 名出席 出席率 61.97%

修正 60 名出席 出席率 84.51%

メイクアップ 16 名

クラブテーマ

「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」

方針

1. ローターアクトの地位向上
2. 女兒のエンパワメント
3. DEI の促進
4. ポリオ根絶
5. ローター行動計画の実施

例会場：ウエディングエルティ 福島市野田町一丁目 10-41 / 開催日：毎週水曜日 12 時 30 分

◆会長挨拶 菅野 良二 会長



3 月 6 日は台湾から 4 つのロータリークラブとの交流会を、第 2530 地区県北第一分区主催により、ここウエディングエルティにて総勢 75 名参加で開催されました。

当クラブがホストとして 24 名参加、台湾から 20 名ととても意義の有る交流会で台湾からの 4 つロータリークラブ皆様もとても感動、感激されておりました。日本と台湾は互いに兄弟、姉妹の様に助け合う気持ちで情報を共有しながら今後のお付き合い出来ればとのことで無事お帰りになりました。

今回の交流会では、林克重親睦委員長はじめ親睦委員の皆様、鈴木光一会場監督はじめ、SAA の皆様、ご参加頂きました会員の皆様のご協力により盛大に開催されたことに感謝申し上げます。安部ガバナー補佐からも福島南ロータリークラブ皆様の団結力にとっても感心されておりました。本当にご苦労様でした。

3 月 10 日(日曜日)は福島南ロータリークラブ主催第 23 回「大声杯」リトルリーグ野球大会が開催されました。本来なら 3 月 2 日、9 日の両日に開催される予定でしたが雪のため順延になり 3 月 10 日、一日で開催されました。

当日は朝から雪が降っておりましたが時間を遅らせて午前 10 時からスタートして宮城県、山形県、福島県から総勢 5 チームの小学校 1 年生～4 年生の選手たちが元気にプレーできました。私も始球式に参加させて頂きましたがボールを投げたのは 50 年ぶりとても不安でしたが練習のときは投げるのが精一杯でしたが本番で不思議にキャッチャのミットにスムーズに投げ込むことが出来ました。

大会に当たり、渡辺雅裕国際奉仕副委員長、齋藤高裕社会奉仕委員会委員長、喜古勝弘社会奉仕副委員長、社会奉仕委員の皆様には大変お世話様になり感謝申し上げます。

第 23 回大声杯リトルリーグ野球大会結果は、第 1 位、山形リーグ、第 2 位、福島リーグ、第 3 位、会津喜多方リーグ、第 4 位、仙台東リーグ、第 5 位、いわきリーグの順位でした。個人賞の部門、最高殊勲選手賞は山形リーグ尾形圭佑選手、奉仕賞は福島リーグ高橋春馬選手、が選ばれました。又、感動賞各チームから 5 名、大声賞にも各チームから 5 名の選手が選ばれ無事大会は終了することが出来ました。当クラブから 9 名の参加者の皆様、寒い中大変お世話様になり感謝申し上げます。会長挨拶とさせていただきます。

◆新会員入会式 多田 栄紀さん



新会員の多田栄紀さんの新会員入会式がありました。

福島信用金庫南支店と蓬莱支店の支店長をされています。

カウンセラーは菊地和宏会員で、所属員会はスマイリングボックス委員会です。

皆様よろしくお願いたします。



◆退会者挨拶 **八島 隆志 会員** **安永 真悟 会員**



3年ちょっとの在籍期でしたが、お世話になりました。後任の多田のご支援をお願いいたします。ありがとうございました。



人事異動で仙台に転勤となりました。在籍期間は短かったですが、勉強になりました。ありがとうございました。

◆米山奨学生授与（リン・インテイさん）



あっという間の1年でした。皆さんのおかげで目標に向かって頑張ることができました。最後の例会となりましたが、福島南ロータリークラブのつながりは一生のかけがえない宝物です。皆さんの優しさや笑顔は忘れません。皆さん、本当に1年間ありがとうございました。

◆誕生祝（3月誕生者）



- 3月1日生 鈴木 洋子 会員 3月19日 藤橋 進一郎 会員
- 3月2日生 大戸 清和 会員 3月22日 高橋 勇雄 会員
- 3月4日生 清水 武 会員 3月25日 渡辺 勇 会員
- 3月9日生 齋藤 高裕 会員
- 3月10日生 一條 浩孝 会員
- 3月18日生 八島 隆志 会員

◆会員スピーチ① **小野 幸一 会員**



私は貴ノ花やキムタクと同年で第二次ベビーブーム世代です。金谷川小学校、松陵中学校を経て、福島県高校駅伝で5位入賞 東北大会出場しました。その後、屋外広告美術業に従事して、ふくしま国体 冬季大会、夏季大会、秋季大会を担当し、各種目県内各会場装飾、あづまメイン会場開会式、閉会式 装飾及び演出をしました。

◆会員スピーチ② **菊地 和宏 会員**



私は、高校3年生の時に交通事故で骨折し、病院では手術を進められましたが、接骨院できれいに治してもらったことで、柔道整復師を志しました。自分の仕事は骨と骨を繋ぐ「ほねつぎ」ですが、次年度は、会長エレクトという役を仰せつかりました。これからは、人と人を繋ぐ「人つなぎ」が、私に与えられた使命と考えております。

症例：首、肩の痛みと手のシビシの訴え
施術前後の比較
初診：2024/03/08（金）
個人情報：68歳男性（とあるRCの会長）
建築会社社長



万歳をしているつもり



万歳ができました！

